

## 令和 7 年度 事業報告書 (案)

令和 7 年 12 月 22 日提出

事業名 令和 7 年度 現地見学会

担当委員会 ダム工学会活性化推進小委員会 北海道ブロック

(北海道土木技術会コンクリート研究委員会、PC 建設業協会北海道支部との共同開催)

1. 期日 令和 7 年 10 月 10 日
2. 時間 午前 8 : 30 JR 札幌駅北口出発
3. 場所 金山ダム、十勝橋
4. 実施内容

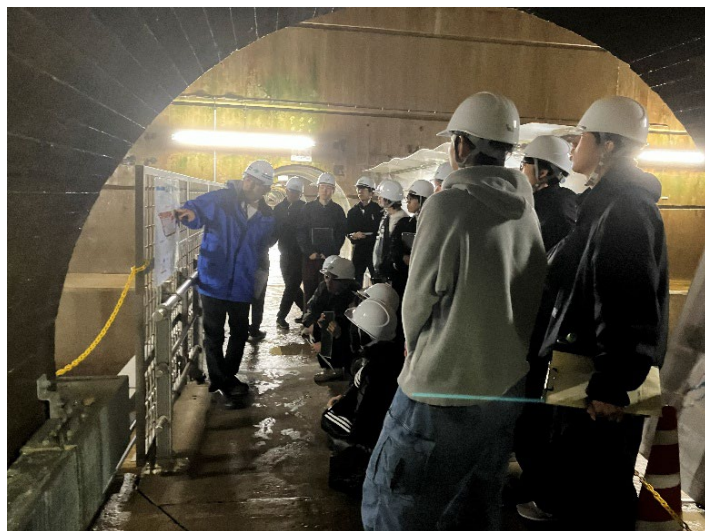
参加人数 84 名 (社会人 19 名、大学生 65 名 (室蘭工業大学 創造工学科))

## 行 程

10 月 10 日 (金)	
8 : 30	JR 札幌駅北口出発
10 : 40 ~ 12 : 10	<p>■金山ダム見学</p> <p>金山ダムは石狩川水系空知川の最上流に位置し、昭和 42 年に完成した多目的ダムである。ダムは中空重力式コンクリートダム型式を採用し、堤体内部に空洞を設けて、建設当時高価であったコンクリートを節約した構造である。本見学会では建設記録を収めた DVD を鑑賞し、管理者から概要説明を受け、中空重力式の堤体を見学した。</p> <p>位置：北海道空知郡南富良野町字金山          型式：中空重力式コンクリートダム          堤頂長：288.5m、堤高：57.3m          完成：昭和42年9月          管理者：北海道開発局 札幌開発建設部</p>
13 : 10 ~ 13 : 50	昼 食 (展望レストランとかち亭)
14 : 15 ~ 15 : 45	<p>■十勝橋見学</p> <p>十勝橋は、今から 112 年ほど前に架設された橋で、現在は 3 代目になるが完成から半世紀が経過し、床板の劣化対策、現行基準に照らした幅員の確保、耐震性能の強化を行うため 4 代目への架替工事が行われている。本見学会では、事業者や施工者から概要説明を受け、移動作業車による張出架設工法の施工状況を見学した。</p> <p>位置：北海道上川郡清水町御影 (一般道道熊牛御影線 (道道734号))          型式：5径間連続ポストテンション方式PC箱桁橋、橋長：389.800m、          支間：68.500m+3@83.500m+68.500m、総幅員9.200m、有効幅員8.000m          完成：令和8年予定          事業者：北海道十勝総合振興局 帯広建設管理部</p>
18 : 20	JR 札幌駅北口到着 (大学生は室蘭に 18 : 50 到着)



金山ダム DVD 鑑賞状況



金山ダム概要説明および堤体内見学状況



十勝橋概要説明状況



十勝橋架替工事見学状況